

幹細胞を用いた化学物質リスク情報共有化コンソーシアム scChemRISC 2026年度年会

日 時：2026年5月15日（金） 9:45～16:05

場 所：東京大学 山上会館

大会長：小島 肇（山口東京理科大学）

NAMsの可能性と未来に向けて

シンポジウム 種々の規制下におけるNAMsの可能性

- ① 医薬品 荒木 徹朗（日本製薬工業協会）
- ② 医薬品と医薬部外品 星野 裕紀子（医薬品医療機器総合機構）
- ③ 化学物質 平林 容子（国立医薬品食品衛生研究所）
- ④ 食品 広瀬 明彦（化学物質評価研究機構）

パネルディスカッション

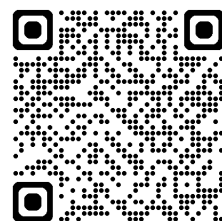
特別講演：創薬に活用する新規ツール

- ① AIを用いた創薬開発 加藤 毅（群馬大学）
- ② MPSを用いた創薬開発 石田 誠一（崇城大学）
- ③ StemPanToxを用いた毒性予測 中尾 洋一（早稲田大学）

一般演題（ポスター）募集

scChemRISC会員・一般参加者有料 / 学生無料

詳しくは、scChemRISC HP <https://scchemrisc.org/>
scChemRISC@wkm.co.jp



幹細胞を用いた
化学物質リスク情報共有化コンソーシアム
Stem Cell-based Chemical Risk Information Sharing Consortium (scChemRISC)